

全国農業



2022年(令和4年)

4月15日 金曜日
月4回金曜日発行

首都圏

ブドウ増収やモモ加工技術で成果

発表会開き情報共有

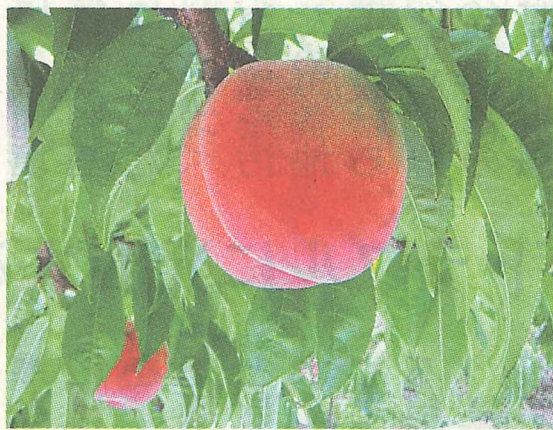
山梨県果樹試験場、オンラインで

【山梨】県果樹試験場はこのほど、2021年度の試験研究成果発表会をオンラインで開いた。同試験場は生産量日本

一のブドウ、モモ、スモモなど、落葉果樹の技術開発や品種改良の最前線に立ち、昭和30年代には種なしブドウの生産技術を開発している。

今回は人気のシャインマスカットの収量を短期間で増加させる樹形改造

技術や、モモの県オリジナル品種「夢桃香^{ゆめとうか}」の力



県オリジナル品種の夢桃香

ットフルーツ・ケーキ利用での処理技術などを発表した。夢桃香の果肉の軟化とカット面の変色がしにくい特長を活かしている。

オンライン発表会には事前登録した県内の農家やJA関係者など約300人が参加し、多くの研究成果情報を共有した。同試験場の三宅正則場長は「今回の成果情報が、果樹農家の収益向上と本県農業のさらなる発展につながることを期待している」と語った。

今回の試験研究成果情報は、同試験場のホームページに掲載している。